

- ◆ グリーン・リンケージ倶楽部は太陽光発電設備を導入した際に国の補助金を受給した方に加入いただいています。
- ◆ 太陽光発電設備の導入により、会員のみなさまのご家庭から排出されるCO<sub>2</sub>量は削減されています。ご家庭ごとの削減量はわずかですが、会員の削減量を取りまとめることで大きな量となり、新しい価値を生み出します。

## グリーン・リンケージ倶楽部



会員数：367,083件  
(平成28年3月31日時点)

会員によるCO<sub>2</sub>排出削減量：  
**617,892 t -CO<sub>2</sub>**  
(認証期間：平成23年4月～26年3月)

CO<sub>2</sub>排出



[参考]  
平成25年度  
1人当たりの  
年間CO<sub>2</sub>排出量：  
**2.3 t -CO<sub>2</sub>**  
(平成25年家庭部門)  
※出典：温室効果ガスイベントリオフィス

環境価値  
(J-クレジット)

## <倶楽部の運営事務局の役割>

- ◆ グリーン・リンケージ倶楽部の運営・管理は、経済産業省の委託を受け環境経済株式会社が行っております。
- ◆ 運営事務局は、このモニタリングデータを基に各ご家庭のみなさまの努力によって生み出されたCO<sub>2</sub>排出削減量を取りまとめ、国が運営するJ-クレジット制度に申請します。

詳しくはホームページをご覧ください。  
<https://japancredit.go.jp/>

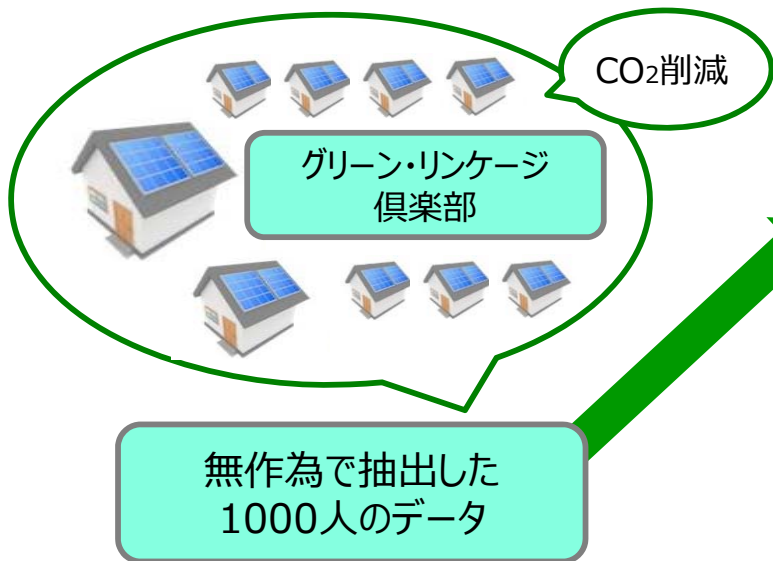
J-クレジット 制度

- ✓ J-クレジット制度とは  
国が認証するJ-クレジット制度とは、省エネルギー機器の導入や森林経営などの取組による、CO<sub>2</sub>などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度です。
- ✓ J-クレジットとは  
国がCO<sub>2</sub>排出削減量を認証し、環境価値を取引できるようにしたものです。

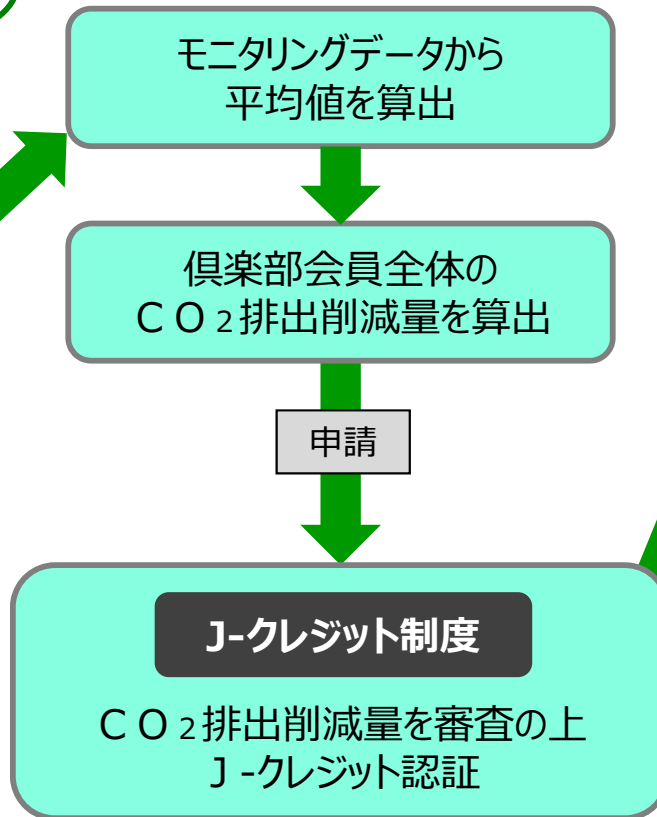
# モニタリングデータが環境価値（J-クレジット）になるまで

## グリーン・リンケージ倶楽部の運営事務局の役割

①モニタリングデータの提出にご協力をお願いいたします。



②倶楽部会員のCO<sub>2</sub>排出削減量をまとめてJ-クレジット制度に申請します。



### 方法① 郵送で送る



モニタリングデータとアンケートを返信用封筒で郵送。

### 方法② E-mailで送る



モニタリングデータとアンケートを事務局宛にメール送信。

E-mail: [green-linkage@kankyo-keizai.jp](mailto:green-linkage@kankyo-keizai.jp)

詳細については別紙 ～モニタリング調査へのご協力のお願い～をご確認ください。

③認証されたJ-クレジットは国が管理します。



④ J-クレジットは低炭素社会への貢献を図る企業などが活用します。

- ◆ J-クレジットの主な活用目的
  - ・カーボンオフセット
  - ・CO<sub>2</sub>削減目標の達成
  - ・環境貢献企業としてのPR
  - ・製品サービスの差別化 等
- ※詳しくはJ-クレジット制度HPをご参照ください  
<https://japancredit.go.jp/>